

やすらぎ苑だより

No.105



社会福祉法人猿払福祉会
 さるふつやすらぎ苑
 宗谷郡猿払村鬼志別北町70番地
 TEL: 01635-3-4046
 2025年4月22日発行

1月～3月の誕生者ご紹介



港 利雄さん (94歳)

鈴木 美和子さん (73歳)

菅井 美恵子さん (87歳)

米澤 スズエさん (102歳)

高橋 禎治さん (71歳)

佐藤 キミコさん (96歳)

飯田 秀子さん (87歳)

澤向 良子さん (87歳)

新規入所者のご紹介



大野 照子さん (77歳)

久保 武さん (87歳)

今田 和美さん (75歳)

新年会行事食



- 赤飯
- すまし汁
- 松風焼き
- 金平ごぼう
- きんこん
- 甘酒

松風焼きは表側のみ胡麻やけしの実をまぶし裏側には何もありません。「裏表のない、正直な生き方ができるように」との願いが込められています。



米澤スズエさんが2月26日に102歳のお誕生日を迎えられました。今年のバースデーケーキは、介護職員特製の大きなナンバーケーキ！フルーツたっぷりの飾り付けは利用者さんにお手伝いいただきました。キャンドルの炎を見事に吹き消す元気いっぱいの姿に拍手が起きました。米澤さんリクエストの「さつまいも」も、ケーキをたくさん食べた後に美味しく召し上がられていました。

- #### 寄付金品の御礼
- ・大村 良和様
 - ・伊藤 健悟様
 - ・無量谷 順子様
 - ・東京谷農協女性部様
 - ・米澤 利明様
 - ・よつ葉乳業株式会社様
 - ・石川 伊吹様
 - ・堤 恵美子様
- その他多くの皆様
 ありがとうございます

デイサービス



個性が可愛い狛犬の壁画
カラフルな手形をベースにして書き足し、
A～Zの文字から始まることばのアートを完成させました

鬼の口の中に豆が入るバッグ



↑二刀流の鬼の攻撃に負けずに豆まき！
↓人質を連れ去った鬼が登場！無事救出できました◎



ひな祭
デイサービス
利用者の皆さんが
飾り付けをしてくれた
7段飾りの豪華絢爛なお雛様

ユニット



鬼退治に向けて折り紙でボール作り

今年の赤鬼と青鬼も手強そうです！
大きな円になって鬼を囲い、
豆まき開始！

特養利用者さんも眺めに行き、
お雛様と一緒に記念撮影をしました



食事前の体操



「北国の春」や「きよしのズンドコ節」など、お馴染みの曲に合わせて体操！
体のひねりや足踏みもあり、椅子に座りながらもしっかり全身を動かします。

体を動かした後の食事は、
いっそう美味しく感じられたようです！

2025年度(令和7年度) 社会福祉法人猿払福祉会 事業計画

重点課題

- 「個別ケア」を基本とする利用者寄り添う介護の提供
- 「働きやすい環境作り」「職員力向上」の取り組み
- 情報公開と地域連携・地域貢献の推進
- 非常時の対策と施設の営繕計画
- 介護サービスにおける生産性の向上
- 施設の建て替えに向けた情報収集

法人活動内容


①理事会・評議員会の適切な開催	②苦情や要望に対する迅速な対応
③目標稼働率の達成	④計画的な予算執行と経費節減
⑤「処遇改善加算」最上位加算の継続算定	⑥完全調理品への適切な移行
⑦適切な口腔管理の継続	⑧委託事業の確実な遂行
⑨関係機関と連携した求人活動	⑩魅力ある職場づくり
⑪オンライン研修の活用	⑫認知症研修への継続参加
⑬広報やホームページ等による積極的な情報発信	⑭地域との積極的な関わり
⑮火災や災害への訓練実施	⑯建物や備品の適切な入れ替え
⑰状況に合わせた感染症予防対策の実施	⑱業務改善を通じた職員満足度の向上
⑲診療所等村内関係機関との連携	⑳委員会活動の推進

事業概要

【施設サービス】	①特別養護老人ホーム(定員30名)	②地域密着型通所介護事業所(定員10名)
【在宅サービス】	③訪問介護事業所	④居宅介護支援事業所
⑤短期入所介護事業所(定員9名)	⑥外出支援サービス事業	

ごあいさつ

社会福祉法人猿払福祉会
理事長 木村 幸栄



拝啓
春風の心地よい季節となり、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より当法人の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年度を迎えるにあたり、私たちは改めて、法人の基本理念である「敬愛と尊厳の心を持って、心身両面から支え、その人らしい生活の実現と、やすらぎのある安全で快適な暮らしができるよう支援致します」を土台に、ご利用者の尊厳を守るケアに努めてまいります。

近年、介護人材の不足や高齢者の急増といった「2040年問題」が現実味を帯びてきております。私たちはこの課題に真正面から向き合い、ICTや介護ロボットの導入、地域包括ケアとの連携強化、人材の確保と育成など、将来を見据えた持続可能な福祉の在り方を模索し、今できる一歩を着実に積み重ねてまいります。

本年度も、職員一人ひとりが専門性とチームワークを高め、ご利用者にとって「心地よい場所」と感じていただける施設づくりを進めてまいります。
また、地域に根ざした開かれた法人として、皆様との信頼関係をより一層大切に、共に支え合える関係を築いていきたいと考えております。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具
令和7年4月